

ICT を用いた多職種連携体制についてのお知らせ

当訪問看護ステーションでは、利用者様により安全で質の高いケアを提供するため、関係する医療機関や介護事業所等と連携して支援を行っております。

その一環として、情報通信技術（ICT）を活用した専用の連絡システムを用いて、利用者様の医療・ケアに関する情報を関係機関と共有する体制を構築しております。

1. 目的

利用者様の病状やケアの状況、日々の変化などを関係機関（主治医、ケアマネジャー、訪問介護、薬局など）と迅速かつ正確に共有することで、緊急時のスムーズな対応や、より利用者様に適した計画的なケアの提供に役立てます。

2. 共有する情報の内容

- ・ 診療情報（病状、医師の指示内容、検査結果など）
- ・ 看護情報（訪問時の状態、ケアの内容、留意点など）
- ・ 介護情報（日常生活の様子、サービス利用状況など）
- ・ お薬に関する情報
- ・ 人生の最終段階における医療・ケアや、急変時の治療方針に関するご希望（お伺いした場合）

3. 安全管理について

- ・ 使用するシステムは、厚生労働省のガイドラインに準拠した、医療・介護専用のセキュリティ対策が施されたシステム（プライベート SNS）を使用します。一般の SNS のように、外部に情報が漏れることはありません。
- ・ 情報の閲覧や書き込みができるのは、利用者様が同意された関係機関の担当者のみ限定されます。
- ・ 当ステーションでは「ICT 利用運用規程」を定め、スタッフへの教育や端末の厳重な管理を行っております。

4. 同意について

- 情報共有にあたっては、事前に利用者様またはご家族様へ説明を行い、同意をいただいた上で実施いたします。
- 同意は任意であり、同意されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ありません。また、一度同意された後でも、いつでも同意を取り消すことができます。

ご不明な点やご質問がございましたら、当ステーションのスタッフまでお気軽にお問い合わせください。

株式会社のびしろ

訪問看護ステーションのびしろ太田/大泉支店